

報道関係者各位
プレスリリース

創業大正七年
京都・中津・醍醐町 宗念珠、名宗念珠、宗念珠師
株式会社 神戸珠数店
2017年11月8日
株式会社神戸珠数店

新たな時代の数珠「モダン念珠」 現代的なデザインとバランス 感を併せ持つ他にはない斬新な数珠

「珠数が持つ伝統の継承と発展」というテーマのもと、数珠作りの歴史と技術を分解・再構

築し作り上げた今までにない新しい数珠が誕生しました

京都で100余年の歴史を持つ、数珠製造卸の株式会社 神戸珠数店(代表取締役社長:神戸 良司)は、今までにない一本房の数珠「モダン念珠」を販売開始いたしました。

モダン念珠は、「珠数が持つ伝統の継承と発展」をコンセプトに、数珠作りの歴史と技術を紐解き・再構築し作り上げた数珠です。熟練の京念珠製造師が、厳選された素材と受け継がれた伝統の技術により一品ごとに手作業で仕上げています。



【商品詳細】

- 商品名 : モダン念珠 全33種類
素材 : 各種天然石、天然水晶、正絹、ウォールナット、淡水真珠
希望小売価格 : 7800円~17500円+税
外箱サイズ : 男性用 37×94×278mm、女性用 34×87×278mm
取扱店 : 全国の仏壇・仏具店、雑貨店
商品紹介 URL : <https://www.kyoto-kanbejuzu.co.jp/productsframemodernnenju.html>

【商品の特徴】

伝統の形をふまえた上で神戸珠数店が新しく提案する、モダンの言葉通り現代的なデザインとバランス感を併せ持つ他にはない斬新なフォームです。



■一本房「珠房」

良質な数珠に使われるシルクを使用し、手に持った時に最も美しく見える長さやボリュームを計算し作りあげた1本房の「珠房（意匠登録）」。浄土真宗で使われる装束数珠をつくる際の高度な技術を用いた、神戸珠数店オリジナルの房です。

現在では数珠の房は2本のが一般的ですが、日本に数珠が入ってきた時は日本の高級な数珠には1本房があしられていました。数珠の歴史から学び、新たに時代にあった1本房にデザインすることで、単調な数珠の形から一新された数珠です。

男女ともに豊富なラインナップの房色。男性用の数珠にも明るい房色を使用するなど今までになかった数珠です。



【神戸珠数店について】

京都で100年にわたり京念珠®(珠数)の製造卸をしています。

神戸珠数店では長年培った珠数作りの手法と熟練職人の高い技術で「高品質で安心の珠数」そして「使う方に喜んでいただける珠数」を目指して日々、珠数作りに携わっております。

珠数は玉作り/房作り/糸作りなど多くの伝統技術(伝統産業)が集まって初めて出来上がるものです。

京都の伝統産業である「珠数」の製造卸として「珠数が持つ伝統の継続と発展」という大きなテーマのもと、人々の心と心をつなぐ珠数を通して社会に貢献していくことが私たち、神戸珠数店の仕事です。

【会社概要】

社名：株式会社 神戸珠数店

代表者：代表取締役 神戸 伸彰

所在地：京都府京都市下京区正面通烏丸東入廿人講町 25

創業：1918年(大正7年)4月3日

資本金：3000万円

従業員数：30人

事業内容：京念珠・各種珠数・各種玉類 製造卸業

WebURL：<http://www.kyoto-kanbejuzu.co.jp/>